

# 近代日本の教育と仏教

人間形成論と国家主義の相剋

まかべひろもと たなかじゅんいち わたなべてつお  
眞壁宏幹・田中潤一・渡辺哲男 編

▼A5判・上製カバー！・406頁・定価6600円

2026年3月刊行



西洋の教育・哲学を学びつつ日本の近代仏教に惹きつけられた教育者達。それは教育にどんな影響を与え、国家主義とどう交錯したのか。

## 【目次】

序文(眞壁宏幹)

### ◆第一部 教育(学)者と浄土真宗

福島政雄の教育学と絶対他力思想(眞壁宏幹)

東井義雄における三木清、あるいは三木にとつての「親鸞」

戦前戦後における「主体性」と「いのち」の諸相(渡辺哲男)

戦後日本美術教育における「造形遊び」の思想的基底と根源

——西野範夫と霜田静志、ニール、そして浄土真宗的感性(金子一夫)

### ◆第二部 都市と農村における教育・青年・近代仏教

高橋順次郎の教育思想(碧海寿広)

サークル活動のなかで求められた日蓮

——明治後期から大正期にかけて(ユリア・ブレニナ)

宮沢賢治の「農民芸術」論

——日蓮主義的『法華経』理解を基底として(深田愛乃)

### ◆第三部 国家観と近代仏教

近代仏教と「国体」観念との思想的関係について(山本正身)

暁島敏の『教育勅語謹承』とその天皇論の独自性(マイケル・コンウェイ)

戒律復興運動の仏教者における教育観と「孝」概念

——釈雲照と澤柳政太郎の対比から(田中潤一)

あとがき(眞壁宏幹)

## ◆著者略歴

眞壁宏幹(まかべ ひろもと)

一九五九年生まれ。慶應義塾大学社会学研究科教育学専攻後期博士課程。現在、慶應義塾大学名誉教授。専門は、教育思想史・教育哲学。(主要著書・論文)『西洋教育思想史』(共編著、慶應義塾大学出版会、二〇一四年「第三版」)。Bildung und Mahayana-Buddhismus - eine Fallstudie u. ber das Verha- ltnis vor dem zweiten Weltkrieg in Japan, paragona Vol. 30, 2021, S. 249-263

田中潤一(たなか じゅんいち)

一九七七年生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了。現在、関西大学文学部教授。博士(文学)「大阪大学」。専門は、教育哲学・人間形成思想。(主要著書・論文)『西田哲学における知識論の研究』(ナカニシヤ出版、二〇一二年)。

渡辺哲男(わたなべ てつお)

一九七七年生まれ。日本女子大学大学院人間社会研究科教育学専攻博士課程後期単位修得満期退学。現在、立教大学文学部教授。専門は、国語科教育・教育思想史。(主要著書・論文)『ポツポツカルチャーの教育思想——アカデミック・ファンが読み解く現代社会』(共編著、晃洋書房、二〇一三年)、『言葉とアートをつなぐ教育思想』(共編著、晃洋書房、二〇一九年)。

## 注文書

(書店印)

ご担当

様

冊

法蔵館

定価 6600円

ご住所

眞壁宏幹・田中潤一・渡辺哲男編

近代日本の教育と仏教

人間形成論と国家主義の相剋

ISBN: 978-4-8318-5763-7 C 3021

お電話

お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

歴史・仏教